



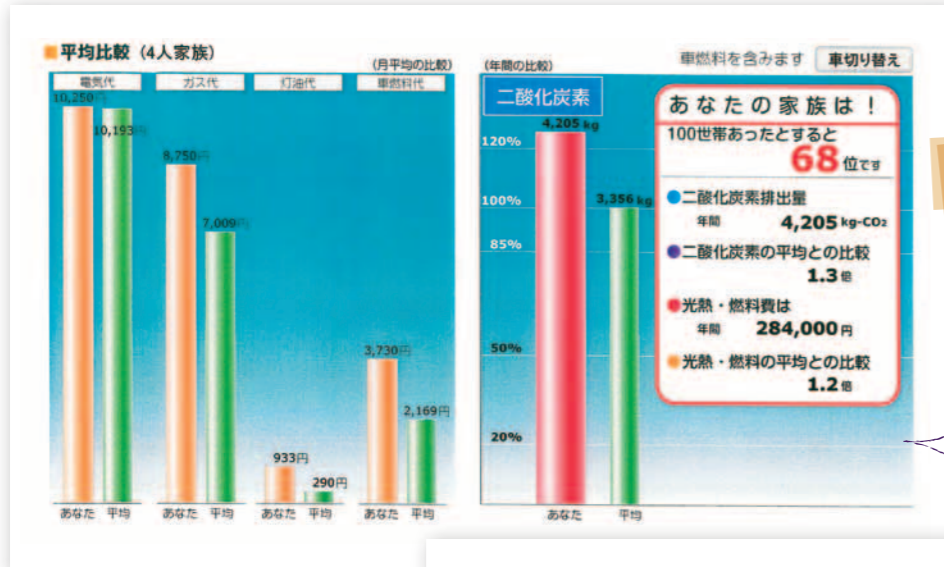
ココまでわかる!

# 「うちエコ診断」

診断無料 申込み ☎06-6266-1271

たとえば、  
夫婦2人、子ども2人  
4人家族の場合…

事前アンケートをもとに、家庭におけるCO<sub>2</sub>を見える化。さらに各家庭のライフスタイルに応じた省エネや、CO<sub>2</sub>削減対策を提案してくれる「うちエコ診断」。具体的な取り組み案や、費用についてのアドバイスも!



## 平均比較

電気・ガス・燃料費からCO<sub>2</sub>排出量に換算。統計データから割り出した100世帯と比較して、省エネ度が何位なのかを示してくれる。

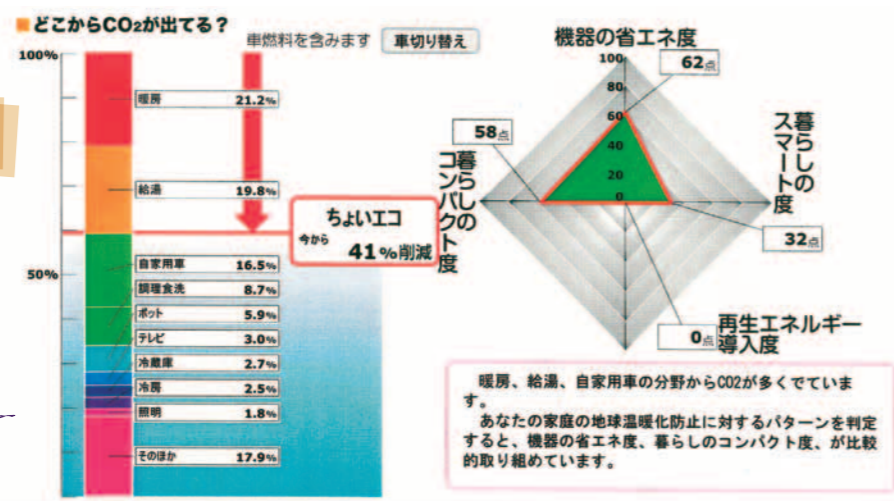
全体的に平均よりもやや多め!

[取材協力・資料提供]

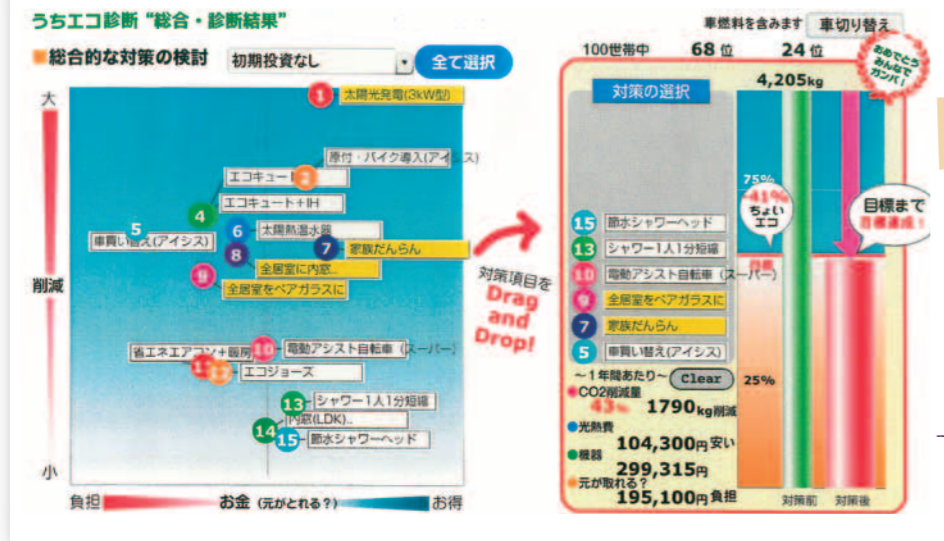
財団法人 大阪府みどり公社  
大阪府地球温暖化防止活動推進センター  
大阪市中央区南本町2-1-8 創建本町ビル5階  
☎06-6266-1271 URL www.osaka-midori.jp

## どこからCO<sub>2</sub>が出てる?

ご家庭にある全家電製品ごとにCO<sub>2</sub>排出量をグラフ化。どの家電がどれだけエネルギー消費しているかひとめで分かり、節電の目安に。



暖房機から一番CO<sub>2</sub>が出ている!



## 総合・診断結果

現状分析をもとに、具体的な省エネ対策を提案。どの案を実行すればどれだけの省エネ効果が見込めるかを分かりやすく示してくれる。

シャワーを節水ヘッドに変えるだけでも省エネに!

# 家庭でできる省エネ対策

今や世界規模で、「省エネ」はもはや当たり前の時代。

私たち一般家庭においても、2011年は節電の意識が大きく高まりました。でも、「実際のところ省エネってどうすればいいの?」と戸惑う方も多はず。そこで、今回は家庭のなかでできる省エネについてお伺いしました。

住まいづくりを楽しむために、住まいに関するお役立ち情報をお届けします。

## まず大切なのは「知る」こと

工業・産業分野において、日本の省エネ対策は世界でもトップクラス。でも、私たち一般家庭ではどうでしょう? 長年、CO<sub>2</sub>削減で温暖化防止に取り組んできた大阪府地球温暖化防止活動推進センターによると、家庭におけるCO<sub>2</sub>削減は、なかなか進まないのが現状だとか。暮らしのなかで最もエネルギーを消費する空調機器や照明などの生活家電は、日頃何気なく使うものだからこそ、意外と意識が届かないもの。一体、どれぐらいの電気やガスを使い、どこにムダがあるのか? 省エネの第一歩は、まずは我が家の状況を「知る」ことなのです。

## 「うちエコ診断」でライフスタイルを改善

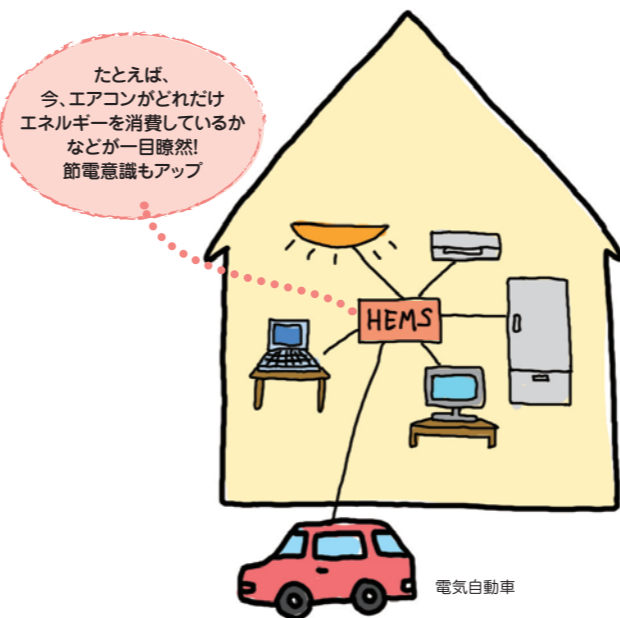
## HEMS (ホームエネルギー管理システム)

エアコンやテレビ、冷蔵庫、パソコン、照明など、個別で動いている電気機器をネットワークでつなぎ、一括管理。稼働状況やエネルギーの消費状況がモニターを見ればひと目でわかる。

## まずは身近な家電を見直してみる

省エネ対策の「実行」として、

「うちエコ診断員」と呼ばれる専門家がご家庭の方々とコミュニケーションしながら診断を行うので、より具体的にライフスタイルの改善を図ることができるのです。「うちエコ診断」に興味のある方は、大阪府地球温暖化防止活動推進センターに申込みを。今後は各自自治体が開催する環境イベントでの実施も考えられているそう、これからの省エネライフには欠かせない存在となりそうです。



たとえば、  
今、エアコンがどれだけエネルギーを消費しているかなどが一目瞭然! 節電意識もアップ

今すぐ始めたいのが家電製品の見直しです。省エネ家電は日々進化しており、10年前の家電に比べ、消費電力は約4割もダウン。また、蓄電機能を搭載したプラグインハイブリット車や、家庭の消費電力をきめ細かくチェックできるHEMS(ホーム・エネルギー・マネジメント・システム)など、より高度な省エネ技術も、続々登場中です。寒い冬を迎える今は、ぜひとも暖房機器をチェックしたいところ。優れた技術を賢く使うことで、地球はもちろんな家計にも、人にもやさしいエコライフを送りましょう。

# 店舗サイトはこちら